

CONTENTS

- 第67回通常総会 1
- 就任のごあいさつ 3
- 全国水土里ネット第66回通常総会並びに功労者等表彰式 ... 4
- 令和6年能登半島地震に係る被災地支援 5
- 用水時期の注意喚起について 5
- 令和5年度 第3回理事会・第5回監事会 6
- 令和5年度 第4回理事会 6
- 令和6年能登半島地震における職員の被災地派遣について ... 7
- 令和5年度 換地計画実務研修会 8
- 関東農地集団化推進協議会第71回通常総会 8
- 埼玉県農村整備課関係人事異動 9
- 本会組織図及び職員配置図 10
- 退職者の紹介 12
- 連合会日誌 12
- 第46回 全国土地改良大会千葉大会 13
- 金利改定 14
- 本会ホームページをリニューアルいたしました！ 14
- 第12回 彩の国 農業・農村景観フォトコンテスト 作品募集 ... 15

埼玉の土地改良

里山の春（小川町）



第 67 回 通 常 総 会

埼玉県土地改良事業団体連合会（三ツ林裕己会長）の第67回通常総会は、去る3月18日（月）鴻巣市の「鴻巣市文化センター」において開催された。

原田信次副会長の開会の辞に始まり、三ツ林裕己会長の挨拶、続いて来賓の関東農政局農村振興部平山和徳地方参事官、埼玉県農林部農村整備課吉田有紀彦課長より祝辞をいただいた。

続いて、全国土地改良事業団体連合会二階俊博会長、県議会立石泰広議長、衆議院野中厚農林水産委員長、全国土地改良事業団体連合会進藤金日子会長会議顧問、全国土地改良事業団体連合会宮崎雅夫会長会議顧問からの祝電を披露し、表彰式に入った。

表彰式では、三ツ林会長から土地改良事業功労者表彰（17名）、土地改良事業功労者感謝状（8名）、土地改良事業推進協力感謝状（6名）が贈呈された（別記）。

議事は、議長に妻沼西南土地改良区吉田稔理事長が選任され、令和4年度事業報告及び収支決算、令和5年度収支補正予算、令和6年度事業計画及び収支予算、同経費の賦課及び徴収方法並びに受託料の基準、同役員報酬、同一時借入金の限度額及び借入方法並びに余裕金、積立金の預入先、役員の補欠選任の7議案を審議し、原案のとおり全会一致で承認可決された。

なお、第7号議案の役員の補欠選任については、各支所1名の選考委員により役員候補者の選考がおこなわれ、理事として、稲場康仁氏（学識経験者）が選任された。

最後に決議文が朗読され、満場一致でこれを採択され、坪井茂副会長の閉会の辞により終了した。



三ツ林会長あいさつ



表彰の様子



総会の様子

土地改良事業功労者表彰受賞者

<順不同・敬称略>

支 所	所 属	役 職	氏 名
さいたま	見沼代用水土地改良区 管理部管理課	課長	関根 佳幸
同	足立北部土地改良区	機関員及び監事	武井美津夫
同	笠原土地改良区	副理事長	栗原 幸男
川 越	荒川右岸用排水土地改良区	前代表監事	榎本 武志
同	人間第二用水土地改良区	前理事	古谷喜三郎
東松山	上用水堰土地改良区	理事長	岸澤 寛
同	大岡第一土地改良区	代表監事	新井 徳三
同	七郷北部土地改良区	前副理事長	田邊 淑宏
秩 父	秩父用水土地改良区	前事務職員	横田 茂樹
本 庄	美里町農林商工課	課長	丸山 保
同	上里幹線土地改良区 埼玉北部土地改良区連合	副理事長 理事	荒井 千城
大 里	江袋溜井土地改良区	総括監事	小野澤初男
同	豊里東部土地改良区	理事	坂本 隆
加 須	元荒川上流土地改良区 総務課	財務係長	田口 明洋
同	三田ヶ谷土地改良区	職員	萩原 克代
春日部	葛西用水路土地改良区 総務部総務課	主査	森泉 文子
同	元荒川土地改良区	次長兼工務課長	市川 勲

土地改良事業功労者感謝状受賞者

<順不同・敬称略>

所 属	役 職	氏 名
さいたま農林振興センター	農村整備部長	井上 幸人
東松山農林振興センター	副所長	加藤 和彦
東松山農林振興センター	農村整備部長	勝俣 孝
大里農林振興センター	主任専門員	木崎 好和
大里農林振興センター	担当部長	除村 郁夫
加須農林振興センター	所長	稲場 康仁
農村整備計画センター	所長	細川 学範
農村整備計画センター	副所長	沼尻 文明

土地改良事業推進協力感謝状受賞者

<順不同・敬称略>

支 所	所 属	役 職	氏 名
さいたま	鴻巣行田土地改良区	理事長	金子 克司
川 越	荒川右岸用排水土地改良区	工務主任	田中 一馬
東松山	鳩山町産業環境課	課長	吉澤 祐一
本 庄	本庄市上下水道部	部長	佐藤 正良
大 里	熊谷市上下水道部下水道課	主事	栗原 拓実
加 須	羽生市経済環境部農政課	課長	岡田 隆史

就任のごあいさつ

水土里ネットさいたま
埼玉県土地改良事業団体連合会
常務理事 稲場 康 仁



この度、当連合会の常務理事に選任いただきました稲場康仁でございます。このような大役を仰せつかり、責任の重さにたいへん身の引き締まる思いです。

会員の皆様には、日頃から埼玉県の土地改良事業、農業農村整備の推進と本会の運営に一方ならぬ御尽力を賜り、心から感謝申し上げます。

はじめに、本年元日に発生した令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。多くの家屋が倒壊し、津波や火災、土砂崩れにより多数の方々が被災しました。農地や農業用施設にも甚大な被害が生じています。一日も早い復旧と復興をご祈念いたします。

さて、本年は農政、土地改良にとって大変重要な年でございます。農政の憲法ともいわれる食糧・農業・農村基本法について制定以来25年ぶりで改正の審議がされています。改正案では食料安全保障の抜本的な強化や、気候変動に対応し環境と調和のとれた農業・食品産業への転換、人口減少下におけるスマート農業等による更なる生産性の向上及び農村や農業インフラの維持・保全が改正の方向として示されています。

これらの施策には全て土地改良が関わってまいります。土地改良なくしては食料安全保障の強化も持続可能な農業も、スマート農業による生産性の向上や農村・農業インフラの維持保全もあり得ません。そのため土地改良法についても令和7年の改正に向けて議論が始まっています。

本県は、平坦な地形、穏やかな気候、肥沃な土壌などの恵まれた自然環境を生かし野菜、米、麦、花き、果樹、畜産など多彩な農産物を生産し、首都圏4,300万人の消費者に安全で新鮮な農産物を安定供給する重要な役割を果たしています。

また、農業・農村は、県土の保全や水源の涵養、自然環境の保全などを通じて、県民生活の安全、安心を築く「生命産業」として重要な役割を担い、美しい風景や伝統文化の維持・形成などを通じて730万県民の豊かな暮らしに寄与しています。

一方で、本県においても農業従事者の高齢化や担い手不足、戦後の高度成長時代に建設した農業水利施設の機能低下が進み、さらには気候変動による豪雨災害などにより、農地、農業用水等の管理や営農の継続が困難になってきています。

農業・農村の保全、発展のためには、農業用施設を適切に管理し農地を守る土地改良区の健全な運営と、きめ細かな活動がますます重要になってきています。

そのため、本会では、県、市町村、土地改良区、農業委員会そしてJAなどと連携して、埼玉農業が一層元気になるよう会員の活動を支援させていただきたいと存じますので、何卒宜しく願います。

結びに、私も、はなはだ微力ではございますが、一意専心、全力を傾けて責務を全うして参りますので、御指導御鞭撻のほど宜しく願います。

全国水土里ネット第66回通常総会並びに功労者等表彰式

全国土地改良事業団体連合会（二階俊博会長）では、去る3月26日、東京都千代田区平河町「全国都市会館」において第66回通常総会が開催された。

附議された議案は、令和5年度一般会計収入支出補正予算、同土地改良施設維持管理適正化事業防災減災機能等強化事業特別会計収入支出補正予算、令和6年度事業計画、同一般会計収入支出予算、同土地改良施設維持管理適正化事業防災減災機能等強化事業特別会計収入支出予算、同経費の賦課、役員の報酬、借入金、役員の補欠選任等10議案を審議し、全会一致で原案のとおり可決承認された。

続いて、砂防会館別館「シェーンバッハ・サボー」において「第65回全国土地改良功労者並びに農業農村整備優良地区コンクール等表彰式」が盛大に挙行された。なお、埼玉県内の表彰者は以下のとおりです。

全国土地改良功労者等表彰

〈団体表彰〉

農林水産省農村振興局長表彰 荒川中部土地改良区
全土連会長表彰 明戸北部土地改良区

〈個人表彰〉

全土連会長表彰 高松 克行 氏（葛西用水路土地改良区 所長）
新井恵美子 氏（元荒川上流土地改良区 次長兼出納員）

農業農村整備優良地区コンクール

農業振興部門 全国水土里ネット会長賞
篠津地区（高岩地区農地耕作条件改善事業推進協議会）



二階会長あいさつ



受賞の様子（荒川中部土地改良区の小島理事長）

令和6年能登半島地震に係る被災地支援

—【御礼】水土里ネット支援金の募集について—

石川県の能登半島を震源とした地震について、被災した土地改良区、土地改良区連合、土地改良施設等の早期復旧・復興を支援するため、全国の水土里ネット関係者から支援金を募ったところです。

埼玉県においては、総額1,211千円が集まり、令和6年2月19日付けで、当会より全土連へ送金しました。

全国より集まった支援金は総額で59,000千円となり、去る令和6年3月26日に砂防会館別館にて開催された「全国水土里ネット表彰式」に先立ち、全土連二階俊博会長から石川県土連岡田直樹会長に贈呈されました。なお、新潟県土連、富山県土連、福井県土連からは支援金辞退の申し出があったとのことです。

会員の皆様には格別の御協力をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。



全土連二階会長からの目録贈呈



石川県土連岡田会長の御礼挨拶

用水時期の注意喚起について

本格的な田植えの時期となり、農業用水路には河川からたくさんの水を引き入れはじめています。

農業用水路は、効率的に水を届けるために水の流が速くなっています。うっかり落ちたりすると思ってもよらない速さで流されてしまいます。

たくさん水のある農業用水路のそばでは遊ばない、フェンスなどを越えて中に入らない、危なそうなところは早めの対策を講じるなど、みんなで見守っていきましょう。



令和5年度 第3回理事会

本会は、令和5年度第3回理事会を2月26日（月）本会大会議室において開催した。理事会は、次の事項について審議され、全議案及び協議事項ともに原案どおり可決された。

【議 事】

- 議案第1号 令和5年度収支補正予算（案）について
- 議案第2号 埼玉県土地改良事業団体連合会人事規程の一部改正について
- 議案第3号 埼玉県土地改良事業団体連合会電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の新設について
- 議案第4号 令和6年度役員報酬（案）について
- 議案第5号 第67回通常総会の招集（案）について
- 議案第6号 第67回通常総会の提出議案について
- 議案第7号 土地改良事業功労者表彰、土地改良事業功労者感謝状及び土地改良事業推進協力感謝状受賞者の選考について
- 議案第8号 経営改革5箇年計画について
- 協議事項 決議（案）について



理事会の様子

なお、報告事項として令和5年度収支状況、令和5年度第2回監査結果等が報告された。

令和5年度 第5回監事会

本会は、令和5年度第5回監事会を2月26日（月）理事会に先立ち、本会中会議室において開催した。監事会は、次の事項について審議され、原案どおり可決された。

【議 事】

- 議案第1号 令和5年度収支補正予算（案）の承認について



監事会の様子

令和5年度 第4回理事会

本会は、3月18日開催の第67回通常総会終了後、鴻巣市文化センター内会議室において令和5年度第4回理事会を開催した。

【議 事】

- 議案第1号 常務理事の互選について

なお、審議の結果、常務理事には次のとおり選任された。

- 常務理事 稲場康仁氏（学識経験者）



理事会の様子

令和6年能登半島地震における職員の被災地派遣について

令和6年1月1日に石川県能登半島付近を震源とする地震が発生し、北陸地方を中心に大きな被害をもたらしました。

特に、石川県内のインフラ施設のダメージが著しく、農業集落排水においても損傷が見られることから、「農業集落排水施設災害対策応援に関する協定」(JARUSに災害対策本部を設置)に基づいて石川県内の7自治体から応援要請を受け、令和6年1月28日(日)～2月3日(土)まで、3名の職員派遣を行い、農業集落排水施設の一次調査を行いました。

一次調査では、本会の会員である吉見町、熊谷市、本庄市におかれましても石川県内の集落排水施設に派遣していただきました。

また、再度要請を受けて、二次調査として、令和6年3月17日(日)～3月23日(土)まで、2名の職員派遣を実施しました。

本地震で、お亡くなりになられた方のご冥福を心からお祈りするとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

本会においても他県と連携しつつ、一日も早い復旧・復興に向けて引き続き協力していきたいと考えております。



調査状況



がけ崩れによりマンホール蓋開閉が不可



マンホール内湛水状況



バキューム車での汚水吸い上げ(二次調査)

令和5年度 換地計画実務研修会

去る2月22日(木)、大宮ソニックシティ(さいたま市)において、標記研修会が開催された。当研修会は土地改良換地土及び換地事務を担当している県・市町村・土地改良区の役職員及び換地技術者等を対象に毎年実施しているもので、本年は17名の参加があった。

本年は外部から2名の講師を招き、午前の部は、筆界特定制度や相続登記の申請義務化や相続土地国庫帰属制度の事例、午後の部は、新たな財産管理制度(所有者不明土地管理制度)や土地改良事業の換地業務との関係についての講義となった。

講義の後、質疑応答の際には活発な意見交換がなされ、研修会は盛況裏に終了した。

研修内容

『筆界特定制度について・法改正について』

講師：さいたま地方法務局 次席登記官 神山 智 氏

『所有者不明土地の解消に向けた民事基本法の見直しについて』

講師：全国土地改良事業団体連合会 中央換地センター 平木 琢 氏



講師：さいたま地方法務局 次席登記官 神山 智 氏



講師：全土連 中央換地センター 平木 琢 氏

関東農地集団化推進協議会第71回通常総会

関東農地集団化推進協議会では、去る2月26日東京都・都道府県会館において第71回通常総会を開催した。

総会は、茨城県土連会長代理として高橋一勝課長補佐から挨拶があった後、来賓の全国土地改良事業団体連合会中央換地センター小笠原善友所長の挨拶を頂き、引き続き茨城県土連高橋一勝課長補佐を議長として議事に入った。7議案について審議され、原案のとおり可決された。

【議 事】

- 第1号議案 令和4年度事業報告について
- 第2号議案 令和4年度収支決算報告について
- 第3号議案 令和6年度事業計画(案)について
- 第4号議案 令和6年度収支予算(案)について
- 第5号議案 令和6年度負担金及び納入期限(案)について
- 第6号議案 次期当番県(案)について
- 第7号議案 会長及び監事の選任(案)について

報告1 令和5年度事業の中間報告について

報告2 令和5年度収支の中間報告について

なお、次期当番県については栃木県に決定され、総会は終了した。

県農村整備課関係人事異動

(令和6年4月1日付け)

※ () は前職または前所属

【農村整備課】

課長 西澤徳一郎
(春日部農林振興センター副所長)
副課長 川田 哲司 (農村整備課主幹)
主幹 光石 和哉
(東松山農林振興センター担当部長)
主幹 中山真美子
(東松山農林振興センター担当部長)
主幹 内野 雅之 (農業政策課課付)
主査 新井 早苗 (出納総務課主査)
主査 菅野由紀子
(保健医療政策課課付)

【さいたま農林振興センター】

農村整備部長 富岡 誠
(川越農林振興センター部長)

【川越農林振興センター】

農村整備部長 齋島 謙 (農村整備課主幹)
担当課長 長井 友紀
(春日部農林振興センター担当課長)

【東松山農林振興センター】

農村整備部長 田尾 正明
(秩父農林振興センター部長)
担当部長 井上 幸人
(さいたま農林振興センター部長)
担当部長 平野 雅之
(秩父農林振興センター担当課長)
担当課長 横山 大起 (農村整備課主任)

【秩父農林振興センター】

農村整備部長 雨宮 克行
(大里農林振興センター担当部長)

【本庄農林振興センター】

担当課長 金井 識
(秩父県土整備事務所担当課長)

【大里農林振興センター】

所長 中里 和重 (農林部部付)
副所長 宮内 憲一
(土地水政策課副課長)
担当部長 島田 美里
(川越農林振興センター担当課長)
担当部長 佐藤 茂
(加須農林振興センター担当部長)
担当課長 中島千佳子
(農村整備計画センター担当課長)

【加須農林振興センター】

所長 吉田有紀彦 (農村整備課長)
担当部長 沼尻 文明
(農村整備計画センター副所長)
担当部長 浜名 徹
(本庄農林振興センター担当部長)

【春日部農林振興センター】

副所長 岩上 秀雄
(農村整備課副課長)
担当部長 松本 茂樹
(春日部農林振興センター担当課長)
担当課長 沖中 利章
(自動車税事務所担当課長)
担当課長 吉村 貴幸
(東松山農林振興センター担当課長)

【農村整備計画センター】

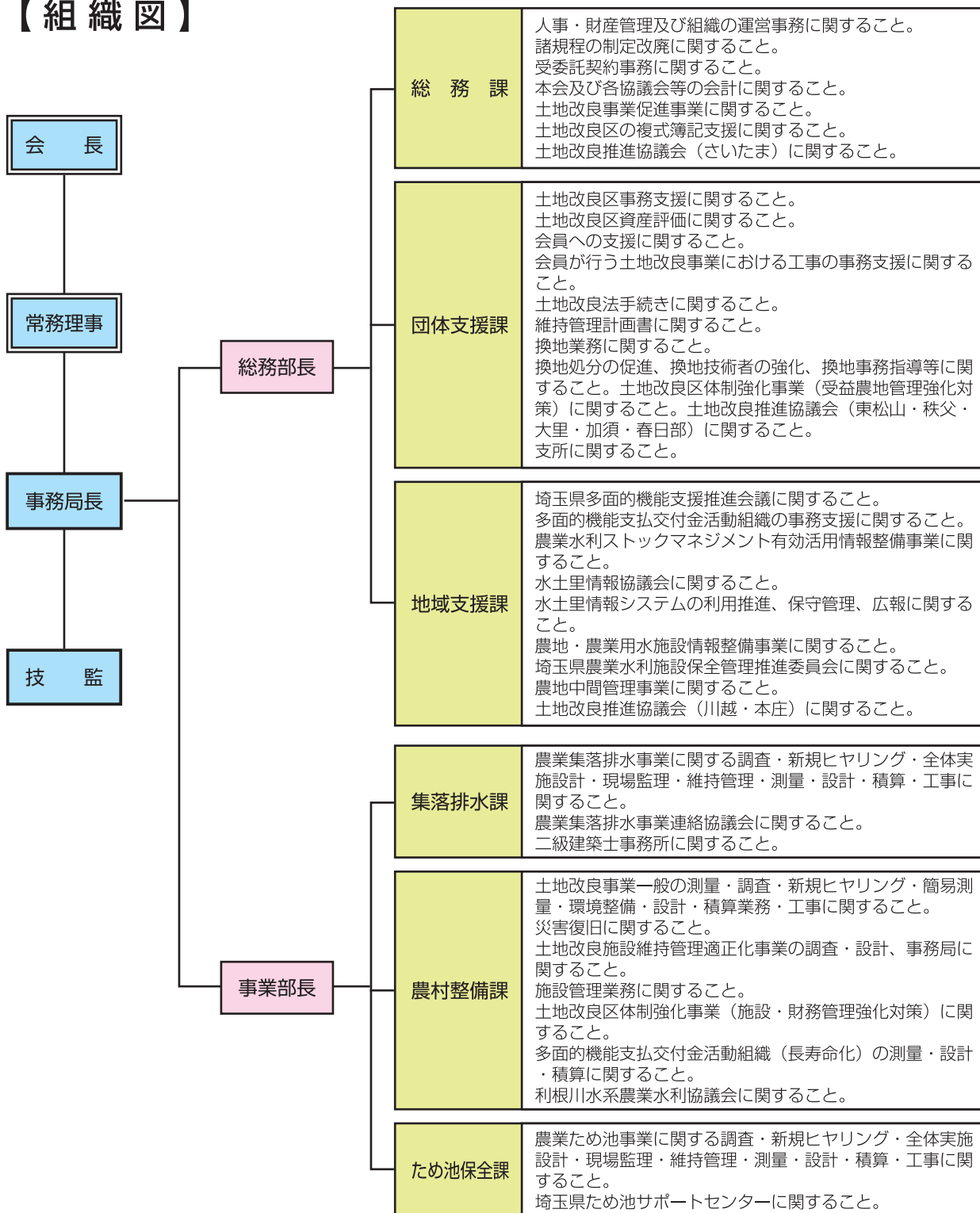
所長 長島 敦
(大里農林振興センター副所長)
副所長 橋本 敦 (農村整備課主幹)
担当課長 五十川 克彦
(大里農林振興センター担当課長)

令和6年度 本会組織図及び職員配置図

本会では、業務の効率化及び経営体強化を図るため、4月1日付で組織改正を行いました。会員の皆様に今後ともご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和6年度の本会組織図及び職員配置図は、次のとおりです。

【組織図】



【職員配置図】

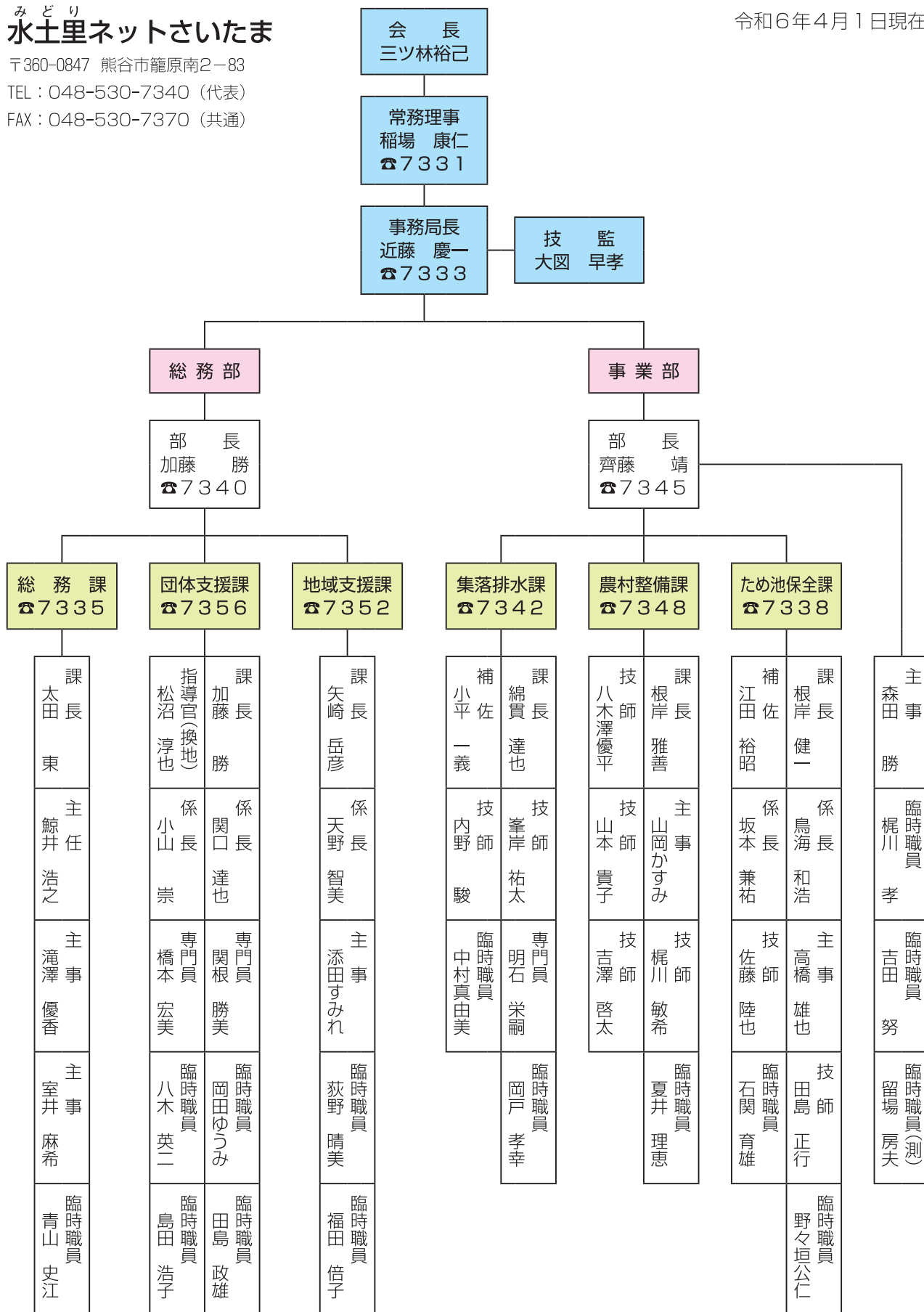
みどり
水土里ネットさいたま

〒360-0847 熊谷市籠原南2-83

TEL : 048-530-7340 (代表)

FAX : 048-530-7370 (共通)

令和6年4月1日現在

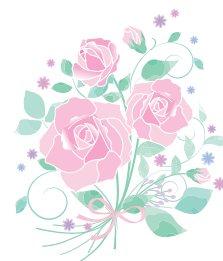


退職者の紹介



細井 清隆

(昭和53年採用)

役職名：参事
(前 事務局長)

令和6年3月31日付けで退職いたしました。
会員並びに関係機関の皆様には、大変お世話になり有難うございました。

連合会日誌

開催日	会議・行事	開催地
2月	6日 第2回監査・第4回監事会	熊谷市
	8日 利根川水系土地改良情報連絡会	さいたま市
2月	26日 第3回理事会及び第5回監事会	熊谷市
	27日 土地改良区理事、監事、職員並びに市町村担当職員等研修会	鴻巣市
3月	18日 第67回通常総会	鴻巣市
	18日 第4回理事会	鴻巣市
	26日 全国水土里ネット第66回通常総会及び表彰式	東京都
	29日 令和5年度仕事納め式	熊谷市
4月	1日 令和6年度仕事始め式	熊谷市
	17日 さいたま水土里ネット女性の会幹事会	熊谷市
	18日 さいたま土地改良推進協議会幹事会	さいたま市

第46回 全国土地改良大会千葉大会

来たる10月22日（火）、千葉県において、第46回全国土地改良大会千葉大会が開催されます。全国土地改良大会は、「農業・農村の重要性」とそれを支える「農業農村整備事業の役割」を広く国民にアピールして国の礎である農業・農村をさらに発展させるとともに、広く次世代へ引き継いでいくことを目的として開催され、農業農村整備に携わる全国の関係者が一堂に集う式典です。

日程は以下のとおりとなっています。

日時 10月22日火

開催地 ■大会式典・交歓会 「幕張メッセ・イベントホール」
千葉県千葉市美浜区中瀬2-1

主催 全国土地改良事業団体連合会 千葉県土地改良事業団体連合会



全国土地改良事業団体連合会
千葉県土地改良事業団体連合会

文化が集まる、未来が集まる。
幕張メッセ
Makuhari Messe

農業基盤整備資金の金利改定について

4月18日付けの株式会社日本政策金融公庫の農業基盤整備資金の金利改定について、下記のとおりお知らせします。

区 分	改 定 前					改 定 後				
	融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）				融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）			
		5年	10年	15年	20年		5年	10年	15年	20年
都道府県営補助残	1.25	—	—	—	—	1.25	—	—	—	—
団体営補助残	1.10	—	—	—	—	1.10	—	—	—	—
非補助一般	1.10	—	—	—	—	1.10	—	—	—	—
非補助利子軽減	1.10	—	—	—	—	1.10	—	—	—	—
災害復旧	—	0.60	0.65	0.95	1.10	—	<u>0.55</u>	0.65	0.95	1.10

お問合せ先 水土里ネットさいたま 事業部農村整備課担当 根岸 TEL 048-530-7348

本会ホームページをリニューアルいたしました！

このたび、本会ホームページをリニューアルいたしました。

今回のリニューアルではデザインやページの構成を一新するとともに、モバイルにも対応しスマホやタブレットからもご覧いただけるようになりました。

今後も皆様にとって利用しやすいホームページを目指してまいります。

<https://www.saidoren.or.jp>

または

「水土里ネットさいたま」

で検索 



↑QRコードからもご覧いただけます

第12回 彩の国 農業・農村景観フォトコンテスト 作品募集

豊かな自然環境や美しい農村環境など、埼玉県内の農業、農村の魅力を伝える写真を募集する。

募集テーマ 『埼玉を彩る農業・農村の^{みどり}水土里』

募集期間

令和6年5月13日（月）～ 令和6年9月30日（月）

※当日消印有効

応募要領

令和5年1月以降に埼玉県内で撮影された未発表の作品。応募者本人が撮影し、使用权を含む著作権を有している単写真に限る。

- 応募資格 どなたでも応募可能
- 応募サイズ 四つ切りまたはA4サイズ
- 撮影方法 デジタル・ネガフィルム ※画像加工不可
- 応募数 1人3点以内

※同一作品の他の写真コンテストへ応募・入選作品は応募不可

各賞

- | | |
|------------------|-------------------|
| 水土里ネットさいたま会長賞 | 1点（表彰状、商品券3万円分） |
| さいたま土地改良推進協議会会長賞 | 1点（表彰状、商品券1万円分） |
| 川越土地改良推進協議会会長賞 | 1点（表彰状、商品券1万円分） |
| 東松山土地改良推進協議会会長賞 | 1点（表彰状、商品券1万円分） |
| 秩父土地改良推進協議会会長賞 | 1点（表彰状、商品券1万円分） |
| 本庄土地改良推進協議会会長賞 | 1点（表彰状、商品券1万円分） |
| 大里土地改良推進協議会会長賞 | 1点（表彰状、商品券1万円分） |
| 加須土地改良推進協議会会長賞 | 1点（表彰状、商品券1万円分） |
| 春日部土地改良推進協議会会長賞 | 1点（表彰状、商品券1万円分） |
| 審査委員長特別賞 | 1点（表彰状、商品券5千円分） |
| 学生優秀賞（18歳以下） | 1点（表彰状、図書カード5千円分） |
| 入選 | 10点以内 |
| 参加賞 | 応募者全員に粗品進呈 |

応募先

〒360-0847

埼玉県熊谷市籠原南二丁目83番地

埼玉県土地改良事業団体連合会

「彩の国 農業・農村景観フォトコンテスト」係



入賞作品発表・写真展

■12月中旬に受賞者本人へ連絡および
本会ホームページ等で発表。

■令和7年1月中旬に写真展開催予定。
詳細は本会ホームページ等で告知する。

お問い合わせ先

埼玉県土地改良事業団体連合会

総務部地域支援課

TEL：048(530)7352

URL：https://www.saidoren.or.jp



水土里ネットさいたま
埼玉県土地改良事業団体連合会

〒360-0847 熊谷市籠原南二丁目83番地
TEL 048(530)7340 FAX 048(530)7370

<https://www.saidoren.or.jp/>

